



2026 年 8 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社Joshin
代表者名 代表取締役兼社長執行役員CEO 高 橋 徹 也
(コード番号:8173 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員財務戦略担当 大 代 卓
(TEL. 06-6631-1161)

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 8 日に公表いたしました、2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	211,000	2,500	2,300	1,900	73.42
今回修正予想（B）	218,000	4,500	4,300	2,800	108.19
増 減 額（B－A）	7,000	2,000	2,000	900	—
増 減 率（％）	3.3	80.0	87.0	47.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2026年3月期第2四半期)	210,452	2,138	2,004	1,894	73.28

2. 修正の理由

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想につきましては、いわゆる 2027 年問題である環境基準の厳格化に伴うエアコンの前倒し需要をはじめ、冷蔵庫や洗濯機、クリーナーなどの白物家電の売上が概ね堅調に推移していること等により、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は、いずれも前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、通期の連結業績予想につきましては、継続的な物価上昇による消費への圧迫や為替相場の変動に加えて、地政学的リスクの長期化や海外景気の下振れ懸念など、景気は依然として先行き不透明な状況が続いていることから、現時点では 2026 年 5 月 8 日に公表しました予想数値から変更しておりませんが、今後、予想数値の修正が必要と判断した場合は、速やかに公表いたします。

（業績予想等に関する注記事項）

上記の業績予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づき算出したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上